

## 思い出の学び舎に感謝を込めて

### 八千代台東小学校の校内音楽会



▲心を一つにした歌声や素敵な音色の合奏を学年ごとに披露。閉会式では全員で「東小ありがとう」を合唱し、お世話になった学び舎に思いをはせました

現在、八千代台東小学校と八千代台東第二小学校は、統合に向けて準備を進めています。2校は統合後も子どもたちが楽しく学校生活が送れるように、定期的に交流授業などを行い、親睦を深めています。12月7日、東小では校内音楽会が開かれ、東二小からも3・4年生が参加しました。会の最後には、児童の思いをちりばめて東小の音楽教諭が作詞作曲した「東小ありがとう」を全校児童が歌いました。さまざまな思い出のある学校生活を思い浮かべながら歌った東小の子どもたち。4月からは東小と東二小の児童が一緒となり、新たな「八千代台東小学校」として八千代台東第二小学校の校舎で2年間学びます。

#### 今号の紙面から

- ◆第4回定例会の結果 …… 2・3
- ◆東電の賠償金支払いについて … 2
- ◆女性版・家庭で作ってみませんか「八千代のなつかしい味」… 4・5
- ◆タイラー市と親善交流 …… 8



#### 防災フェアを1月20日(日)に行います

地震の被害想定や防災用品などの展示のほか、非常用食糧の配布や起震車による地震体験もあります。

▼日時 1月20日(日)午前10時～午後4時(雨天中止) ▼場所 フルルガーデン八千代 ▼内容 市の地震被害想定展示、災害時のライフラインに関する展示と啓発(電話・ガス)、防災のポイントがわかる冊子の配布、日ごろ家庭で備えておきたい防災用品や防災資機材の展示など (総合防災課)

#### 募集 日本語スピーチ大会の参加者

日本語を勉強している市内在住または在勤の外国人(児童・生徒を含む)を対象に、日本語スピーチ大会を開催します。発表時間は5分程度で、テーマは自由です。

▼日時 1月26日(土)午前9時30分～午後0時30分 ▼場所 八千代台東南公共センター ▼申し込み 1月21日(月)までに、はがきかファクスで、住所・氏名・年齢・電話番号・ファクス番号・国籍・滞在年数を〒276-8501市役所国際推進室内・八千代市国際交流協会(〒52-0593)へ (国際推進室)

#### 募集 25年度ふれあい大学校の学生

福祉センターの講座(原則毎週金曜日、定員100人)とふれあいプラザの講座(原則第2・4木曜日、定員50人)の受講生を募集します。どちらも修学期間は1年間で午前10時～午後3時に実施。午前は学習、午後はクラブ活動を行います。

▼対象 市内在住で昭和28年4月1日以前に生まれた人(ふれあい大学校卒業生は除く) ▼費用 無料(学生会費等は別途徴収) ▼申し込み 1月31日(木)までに、入学案内書に添付してある願書を、長寿支援課または支所・連絡所へ提出。入学案内書は同課、支所・連絡所で配布しています (長寿支援課)

#### 募集 ファミリーサポートセンターの協力会員

ファミリーサポートセンターでは、お子さんの預かりや保育施設への送迎など、一時的・補助的な保育の支援を会員同士で行っています。子育てのお手伝いができる「協力会員」の登録を受け付けています。年齢・性別・資格などは問いませんが、基礎研修会(要予約)を1日受講していただきます。

▼基礎研修会の日程/場所 1月25日(金)すてっぷ21勝田台3月6日(水)/福祉センター ▼申し込み 祝日を除く月曜～金曜日の午前9時～午後4時に電話でファミリーサポートセンター(487-8300)へ

# 補正予算案など30案件を可決

24年第4回定例市議会が12月3日から21日まで行われ、補正予算案など30案件を審議し、すべて原案通り可決されました。

※新規制定条例の条文は省略します

## 予算案

■24年度八千代市一般会計補正予算(第3号) 歳入歳出それぞれ13億4,284万4,000円を追加し、総額が574億7,485万3,000円となりました。

■24年度八千代市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号) 歳入歳出それぞれ542万4,000円を減額し、総額が189億3,691万2,000円となりました。

■24年度八千代市介護保険事業特別会計補正予算(第2号) 歳入歳出それぞれ3,272万3,000円を追加し、総額が84億3,927万6,000円となりました。

■24年度八千代市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号) 歳入歳出それぞれ432万6,000円を追加し、総額が15億8,988万1,000円となりました。

■24年度八千代市水道事業会計補正予算(第1号) 収益的収入及び支出の補正において、支出を1,482万5,000円減額しました。資本的収入及び支出の補正において、支出を545万4,000円減額しました。議会の議決を経なければ流用することのできない経費の補正において、一般職員等に係る人件費を2,027万9,000円減額しました。

■24年度八千代市公共下水道事業会計補正予算(第1号) 収益的収入及び支出の補正において、支出を832万9,000円減額しました。資本的収入及び支出の補正において、支出を709万5,000円増額しました。議会の議決を経なければ流用することのできない経費の補正において、一般職員に係る人件費で123万4,000円減額しました。

## 条例案

■八千代市が管理する市道の構造の技術的基準を定める条例の制定について 道路法の一部改正に伴い、市道の構造の技術的基準を定めるため、条例を制定。

■八千代市が管理する市道に設ける案内標識等の寸法を定める条例の制定について 道路法の一部改正に伴い、市道に設ける案内標識等の寸法を定めるため、条例を制定。

■八千代市準用河川に設ける河川管理施設等の構造

の技術的基準を定める条例の制定について 河川法の一部改正に伴い、準用河川に設ける河川管理施設等の構造の技術的基準を定めるため、条例を制定。

■八千代市が管理する市道に係る移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を定める条例の制定について 高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律の一部改正に伴い、市道に係る移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を定めるため、条例を制定。

■八千代市市営住宅等の整備に関する基準を定める条例の制定について 公営住宅法の一部改正に伴い、市営住宅等の整備に関する基準を定めるため、条例を制定。

■八千代市水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準を定める条例の制定について 水道法の一部改正に伴い、布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準を定めるため、条例を制定。

■八千代市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の制定について 介護保険法の一部改正に伴い、指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定めるため、条例を制定。

■八千代市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の制定について 介護保険法の一部改正に伴い、指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定めるため、条例を制定。

■八千代市小規模水道条例の制定について 水道法の一部改正に伴い、公衆衛生の向上に寄与することを目的として、小規模水道の布設及び管理の適正を図るため、条例を制定。

■八千代市職員の休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例の制定について 年次休暇及び組合休暇の付与期間を暦年から年度に改めるため、条例を改正。

■八千代市長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の一部を改正する条例の制定について 長期継続契約を締結することができる契約の対

象を追加するため、条例を改正。

■八千代市市営住宅等管理条例の一部を改正する条例の制定について 公営住宅法の一部改正に伴い、市営住宅の入居者資格における収入に関する基準について定めるため、条例を改正。

■八千代市ひとり親家庭等医療費等の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について 助成対象者を拡大するため、条例を改正。

■八千代市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例の一部を改正する条例の制定について 廃棄物の処理及び清掃に関する法律の一部改正に伴い、市が設置する一般廃棄物処理施設に置く技術管理者の資格基準を定めるため、条例を改正。

■八千代市下水道条例の一部を改正する条例の制定について 下水道法の一部改正に伴い、公共下水道の構造の基準を定めるため、条例を改正。

■千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について 大網白里町が大網白里市となることに伴い、千葉県市町村総合事務組合規約の変更に関する協議。

■八千代市手数料条例の一部を改正する条例の制定について 都市の低炭素化の促進に関する法律の施行に伴い、低炭素建築物新築等計画認定申請手数料等を徴収するため、条例を改正。

## その他

■路線の認定について 都市計画道路事業、開発行為等により築造された道路を市道路線として認定。

■専決処分の承認を求めることについて【24年度八千代市一般会計補正予算(第2号)】 衆議院の解散に伴う12月16日執行の衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査に係る経費について、特に緊急を要することから、24年度八千代市一般会計補正予算(第2号)として11月19日付けをもって専決処分。

■指定管理者の指定について(勝田中央公園小体育館) 勝田中央公園小体育館の指定管理者について、株式会社セイウンを指定。

■指定管理者の指定について(やちよ農業交流センター) やちよ農業交流センターの指定管理者について、やちよリーダーファーマーズを指定。

■指定管理者の指定について(八千代ふるさとステーション) 八千代ふるさとステーションの指定管理者について、八千代K・I・T運営会を指定。

■地方債の起債の許可の申請について 財団法人八千代市開発協会の解散に係る融資機関への損失補償に要する経費の財源に充てるため、地方債の起債の許可を申請。

■人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて 新たに豊田徳子さんが人権擁護委員に適任とされました。

26年3月分以降 場(場合は翌日)	26年2月分 2月1日(金)午前10時	利用月 (受付開始は30分前から)	26年2月分以降の市民会館の施設利用予約を受け付けます ※随時予約(左記の受付日より後の予約)は原則として、各月の受付日の2日後から、施設予約システムで行います (文化・スポーツ課)
市民会館	勝田中央文化センター音楽室	場所	

### 募集 社会教育指導員

公民館などで行う講座の企画運営、社会教育団体の育成、学習相談など。社会教育活動の指導に熱意がある人を募集します。

▼任期 4月1日から1年間 ▼勤務条件 土曜・日曜日を含む週4日、29時間以内 ▼勤務場所 市内公民館などの社会教育施設 ▼報酬 月額12万2600円 ▼募集人数 10人程度 ▼応募方法 ①「私が考える社会教育指導員の役割」と題した作文(4000字詰め原稿用紙3枚以内)、②履歴書(写真貼付)、③社会教育指導員任用試験申込書を、1月28日(月)午後5時必着で〒276-0045大和田138-2教育委員会庁舎内生涯学習振興課へ郵送または持参。募集要項、履歴書用紙、申込書は生涯学習振興課、公民館、支所、市役所1階総合案内で配布 ▼選考方法 書類審査と面接。応募書類は非公開で返却しません (生涯学習振興課)

### 東京電力株式会社から賠償金が支払われました

23年3月11日の東日本大震災に伴い発生した、東京電力福島第一原子力発電所の事故により放出された放射性物質に起因する環境汚染について、放射線量の測定などで本市が支払った費用を、東京電力株式会社に請求しました。

これに対して東京電力株式会社から、上下水道事業分(23年3月から24年3月までの分)について、372万281円の賠償金が支払われました。(環境保全課)

## 諸般の行政報告

■八千代市イメージキャラクター 広報やちよ24年6月15日号・10月1日号・12月15日号、25年1月1日号に掲載

■姉妹都市タイラー市への親善訪問 今号8ページに掲載

■東日本大震災に伴う、り災証明発行 一般家庭の住家被害は、10月末現在で「り災証明書交付申請書」の受理件数1,622件に対し、「り災証明書」の発行件数が1,451件となっており、前回定例会報告時から、受理件数で35件、発行件数で、「一部損壊」が12件増えました。

また、市役所で受け付けた義援金の状況は、10月末現在で1,194万3,999円となり、前回定例会報告時から92万2,342円の増となっています。

■東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴う放射性物質調査 空間放射線量の自主測定は、第3期測定計画に沿って実施していますが、市内7つの地域コミュニティごとに選定した22施設110地点における11月の定点測定結果は、地表0.5及び1メートルで毎時0.05から0.20マイクロシーベルトの範囲でした。このうち、環境省令に規定する除染実施計画を定める区域の要件である毎時0.23マイクロシーベルト以上の放射線量を検出した地点はありませんでした。なお、前回定例会でお知らせした毎時0.23マイクロシーベルト以上の放射線量を検出した2施設2地点については、その後、施設管理者が除染対策を行った結果、毎時0.23マイクロシーベルトを下回りました。定点測定施設以外の公共施設の測定は、高津東の調整池周囲の道路1施設82地点において10月に実施し、地表1メートルで毎時0.09から0.30マイクロシーベルトの範囲で、このうち毎時0.23マイクロシーベルト以上の放射線量を検出した地点は、18地点ありました。これらの地点については、施設管理者において除染対策を行った結果、毎時0.23マイクロシーベルトを下回りました。

また、8月から10月に施設管理者により実施した、小・中学校や公園、道路・側溝、調整池等23施設における測定の結果は、地表0.5及び1メートルで毎時0.05から0.22マイクロシーベルトの範囲でした。さらに、詳細測定を実施することとしている小池、もえぎ野及び勝田台地区は、10月に331地点で4回目の測定を実施しており、その結果は地表1メートルで毎時0.06から0.20マイクロシーベルトの範囲でした。

測定結果の詳細は、ホームページなどでお知らせしています。今後も測定計画に沿って、定期的に測定を実施していきます。

■清掃センターにおける焼却灰等の放射性物質の測

定結果 焼却灰1キログラム当たりの放射性セシウム濃度は、8月と9月に飛灰をセメント固化した成形品、9月に3号炉主灰を測定した結果、国がガイドラインで規定する、埋め立てに関する基準1キログラム当たり8,000ベクレルを下回っているため、本市最終処分場への埋立処理、及び民間資源化会社への搬出を行っています。焼却炉の排ガス、最終処分場周縁の地下水、浸出水処理施設の放流水の放射性セシウム濃度及び敷地境界での空間放射線量測定の結果は、それぞれ基準値以下となっています。今後も引き続き測定・モニタリングを行い、適正な廃棄物処理を行っていきます。

■都市公園等の放射線除染対策 6月議会で報告しました基準値を超える放射線量が確認された米本第一公園・八千代台北子供の森・萱田地区公園・八千代台近隣公園・もえぎの公園・ふれあい公園の6施設の放射線除染作業は10月に完了しました。

除染作業は、環境省による「除染関係ガイドライン平成23年12月第1版」に準拠し、汚染土壌については、本市が24年2月に策定した「放射性物質により環境汚染された土壌等の除染等の措置に関する対処方針」に基づいて行っており、削り取った汚染土壌等は耐候性大型土のうに詰め、各公園内の地下に埋設し、保管しています。

除染作業の結果、毎時0.23マイクロシーベルト以下となりました。詳しくは市のホームページでお知らせしています。今後も継続的にモニタリングを実施していきます。

また、空間放射線量計の貸し出しについては、市民及び市内の事業者などを対象に、11月14日までに539件の貸し出しを行っています。

■原子力発電所の事故に伴う東京電力株式会社への賠償請求 広報やちよ10月15日号、今号下段に掲載

■清掃センター1・2号焼却炉のダイオキシン類測定結果 広報やちよ12月1日号に掲載

■八千代子ども親善大使のバンコク都訪問 太田教育次長を団長とする総勢15人の八千代子ども親善大使一行が、11月7日から14日までの7泊8日の日程で、タイ王国バンコク都を訪問しました。子ども親善大使10人は、市内の小学5年生と中学2年生を対象に実施した国際平和作文コンクールの応募者3,517人の中から選ばれた小学生6人と中学生4人です。訪問は今回で24回目となり、一行はバンコク首都圏を訪れ、知事並びに議長を表敬訪問しました。滞在期間中、ワット・バンパコク小学校では、授業体験や交流会を通して、バンコクの小・中・高校生との親睦を深めました。3泊4日のホームステイでは、家族の一員として迎えられ、タイの文化・風習に触れるなど貴重な体験をしました。さよならパーティーでは、お世話になったホストファミリーやバンコク

都の皆さんに感謝の気持ちを込めて「よさこいソーラン」等の演技を披露し、楽しいひと時を過ごしました。

子ども親善大使は、バンコクで過ごした7日間の思い出を胸に、また、友好と親睦を深めたホストファミリーや友達との別れを惜しみながら、11月14日に無事帰国しました。

■消防フェア2012 「消防フェア」は、市民の皆様とのふれあいを通して、消防のPRと防火・防災意識の向上を図ることを目的として、秋季全国火災予防運動に合わせて開催しています。6回目となる今回は、市制施行45周年記念として、従来より規模を拡大し、11月3日に村上南のフルル通り及びフルルガーデン噴水広場において開催し、多くの市民の皆様にご参加いただき、火災予防や応急手当などの普及啓発を行いました。

当日は、消火体験・煙中避難体験・AEDを使った応急手当体験やはしご車搭乗体験などの各種体験、新木戸保育園幼年消防クラブや消防音楽隊による演奏、防火ポスター・標語の表彰式、消防救助隊員による救助演技や救急隊員による寸劇など、多くのイベントを開催しました。応急手当体験では、親子が真剣にAEDの取扱いと心肺蘇生法に取り組んでいる姿が見られたほか、展示コーナーでは、お子さんが防火衣を着て赤バイや消防車に乗って、記念撮影をするなど、楽しく過ごされておりました。

体験コーナーでの体験者、延べ3,954人を含めた来場者は延べ1万4,184人に上り、消防行政に対する理解が更に深まったことと考えています。今後も引き続き、市民とのふれあいを通して、安心・安全なまちづくりを推進していきます。

■24年度における東日本大震災に係る被災市町村に対する中長期的な職員の派遣 東日本大震災から1年9か月が経過し、被災地では、その復興事業の進捗に伴い増大する業務に対応するための専門職や一般事務職等の職員がいまだに不足していることから、被災市町村から全国市長会、各都県市長会を通して全国の自治体に対し、引き続き職員派遣を求められています。

本市においても、その実情を受け止め、派遣要請のあった市町村への職員派遣を決定し、11月1日に上下水道局建設課の職員1人を宮城県気仙沼市に派遣しました。派遣期間は、25年3月31日までの5か月間で、「各種教育復興支援事業の学校間調整業務」を担当することになっています。東北地方被災地への長期にわたる職員派遣は、今回が初めてです。なお、千葉県内の派遣状況は、千葉県市長会の情報によりますと、11月15日現在、本市のほかに千葉市、市川市等9市16人が岩手県、宮城県、福島県へ派遣されています。



## 市民の皆さんから意見を募集します

「八千代市パブリックコメント手続実施要綱」に基づき、計画（素案）及びマスタープラン（素案）に対する意見を募集します。

意見を提出できる人は、市内に住所を有する人、市内に事務所または事業所を有する人、市内の事務所または事業所に勤務している人、市内の学校に在学している人、当該事業に利害関係を有する人です。※意見に対する個別回答は行いません。

### ■八千代市地域防災計画（素案）

▼内容 東日本大震災の教訓や国、県等の防災計画との整合を図り、災害予防、災害応急対策等の計画を修正するもの ▼募集期間 1月16日（水）～2月14日（木）必着 ▼公表場所 総合防災課、情報公開室、支所・連絡所、公民館、図書館、市ホームページ ▼意見の提出方法・送付先 募集期間中に公表する素案に記載（総務防災課）

### ■（仮称）八千代市スポーツ推進マスタープラン（素案）

▼内容 本市のスポーツ・レクリエーション推進に関する基本的な計画 ▼募集期間 1月21日（月）～2月19日（火）必着 ▼公表場所 文化・スポーツ課教育委員会庁舎、情報公開室、支所・連絡所、公民館、図書館、市ホームページ ▼意見の提出方法・送付先 募集期間中に公表する素案に記載（文化・スポーツ課）

## 募集

### 八千代市自転車等駐車対策協議会委員

駅周辺における放置自転車対策や自転車駐車場整備などの駐車対策問題について関係機関の代表者と共に協議する委員を募集します。

▼資格 市内在住の成人で、年一回程度平日昼間の会議に出席できる人。本市の審議会等の委員を5つ以上兼ねていない人 ▼募集人数 2人 ▼任期 4月1日から2年間 ▼報酬 7,000円/回 ▼応募方法 必要事項を明記した市販の履歴書に「市内の自転車駐車場または、駅周辺の放置自転車について日頃から感じていること」をテーマにした800字程度の作文を添付し、2月15日（金）必着で〒276-1850-1大和田新田312-15生活安全課交通安全班宛へ郵送または持参 ▼選考方法 書類選考。結果は本人に文書で通知。応募書類は非公開で返却しません（生活安全課交通安全班）

## 募集

### 消費生活モニター

日常の消費生活物資の価格調査や消費生活に関する必要な知識を習得し、地域の消費者のリーダーとして活動する消費生活モニターを募集します。

▼仕事内容 ①消費生活についての意見、要望などの提出 ②価格調査への協力 ③講座、研修会等への参加 ▼任期 4月1日から1年間

▼募集人数 20人 ▼謝金 なし ▼応募資格 市内在住の成人 ▼応募方法 氏名（ふりがな）・性別・生年月日・住所・電話番号・職業・市内在住期間を明記した申込書に、400字程度の応募理由（市販の作文用紙可）を添付し、2月28日（木）消印有効で〒276-1850-1大和田新田

公募して選ばれた編集委員が  
企画・構成・編集するページです。

編集委員 しぎはら 嶋原登志子・竹内 和世  
山本 京子

# 家庭で作ってみませんか 八千代のなつかしい味

食生活が豊かになり、おいしいものがあふれている現在。B級グルメなどで、地域おこしを担う料理も出てきました。古くから人が住み、成田街道沿いに発展してきた八千代市では、どのような料理が親しまれてきたのでしょうか。今回の女性版では、この市内の懐かしい味を、実際に自分たちの手で作って味わってみました。

## 地域で受け継がれてきた味と 八千代に受け継がれた味

新興住宅地としてのイメージが強い八千代ですが、実は古くから庚申講、子安講、観音講といった民間信仰が盛んで、さまざまな「講」と呼ばれる集まりが催されてきました。

集まりに欠かせないのが料理。地域に伝わる料理や八千代に嫁いだお嫁さんの料理など、先人の「知恵」と「心」が詰まった料理が振る舞われてきました。素朴な味の中には、初めて食べるのに、懐かしさを感じるものが多いのです。

## 「八千代のなつかしい味」を再現

生の食材を活かしたシンプルな料理を皆さんの家庭で味わってみませんか。



▶蒸し器のふたを開けると、出たてほかほかのまんじゅう。思わず笑顔がこぼれます

八千代食文化探訪倶楽部くらぶのメンバーとして著書「八千代のなつかしい味」の編集に携わった小野沢句子さんと、下高野在住で地域の味を受け継いできた深山貴子さんにいくつかのレシピを紹介してもらいました。料理にまつわるエピソードなどを聞きながら「八千代の味」を再現し、試食しました。

## 「地域の味」から 「八千代の味」へ

深山 貴子さん



人参ごはんは、十九夜講などで下高野の地域の味として受け継がれてきました。家庭で作ると、材料も変わったり、しょうゆの味付けも違ったりで、それぞれの家で継がれるおふくろの味があります。地域の味を守りながら、最近は給食にも出ているので、八千代で育つ子どもの懐かしい味になればと思います。

## 下高野の人参ごはん

下高野地区には、年に6回、十九夜講という女性たちの集まりがあります。そこで必ず食卓に並ぶ料理が人参ごはん。地元のニンジンに、季節の野菜、きざみ昆布、油あげを入れる混ぜご飯です。具だくさんのおつゆとお新香の夕食をあわせて、和やかに囲むそうです。

### ■材料 (6人分)



- ・米 5合
- ・ニンジン 3本
- ・油あげ 2枚
- ・きざみ昆布
- ・しょうゆ



### ①材料を煮る



さがきにしたニンジン、縦半分に切ってから細切りにした油あげ、水で戻した昆布としょうゆを適量入れて煮ます。

### ②炊いたごはんと材料を混ぜる



炊いたごはんに、煮た具材を混ぜ合わせる。

### ③おいしく食べる



深山さんが作ったお新香と、ネギやカブなど旬の野菜を入れた具だくさんのおつゆと一緒にいただきました。



まな板を使わず、ニンジンをしさがきにすることに驚きました。狭い台所でも、みんなでわいわい、おしゃべりしながら作れますね。おつゆも、だしはかつお節だけ。旬の野菜をたくさん使っておいしく栄養あるものができるのはうれしいですね。

# らっかしょみそ 落花生味噌



落花生の香ばしさとみその味がよく合います。好みの味付けで、お茶うけとしても、ごはんと一緒にでもおいしく食べられます。

## ■材料 (6人分)



- ・生落花生 200g
- ・みそ 70g
- ・砂糖 100g
- ・油 大さじ2杯

## ①落花生を炒める

カリッとするとするまで炒める。



## ②好みに味をつける



砂糖、みそを入れて混ぜる。

## ③よく絡める



よく絡めて、つやが出たら出来上がり。煮すぎると冷めてから固くなるので注意。



私たちだけでは作り方もわからないし、難しそうだと思いついて懐かしい味が、簡単にできることに感激。出来たては、カリッ  
 嶋原記者 としての落花生と、とろっとしたみそが絡んで絶妙な味です。お箸がとまりません。自家製みそが、よりおいしくさせますね。

# ばらっぱまんじゅう



「ばらっぱ」は、「サルトリイバラ」[山帰来]が正式名称で、地元では「まんじゅうっぱ」と呼ぶ人もいます。硬いツルと赤い実はクリスマスリースに使われることも。昔はおまんじゅうを楽しみに子どもたちがばらっぱ取りに出かけたそうです。

# 味噌まんじゅう



表面の薄皮がひび割れて、手作りみそのつぶつぶが顔を出す味噌まんじゅう。砂糖を入れなければ、素朴で一味違うさっぱりとした食感になります。  
 甘いまんじゅうが食べられないという人にもおすすめです。

## ■材料 (12個分)



- ・小麦粉 300g
- ・砂糖 50g
- ・あん 360g
- ・重曹 小さじ2杯
- ・水 150～160cc
- ・ばらっぱ 12枚 (しその葉でも可)

## ①皮をつくる



小麦粉、重曹を溶かした水、砂糖を入れ、耳たぶくらいにこねる。味噌まんじゅうでは、まとまった後にみそを加えてこねます。

## ■材料 (12個分)



- ・小麦粉 300g
- ・砂糖 30～50g
- ・重曹 小さじ2杯
- ・水 150～160cc
- ・みょうがの葉 12枚 (しその葉でも可)
- ・みそ 大さじ1～3杯

## ②あんを入れる



あんを丸めておき、それを皮で包みこむ。

## ③蒸す



ばらっぱまんじゅうは、ばらっぱの上に、味噌まんじゅうは、みょうがの葉 (今回はしその葉) の上に乗せ、20分蒸したら完成。

## ④落花生味噌とまんじゅうをいただく



落花生味噌、ばらっぱ・味噌まんじゅうを試食。濃い目のお茶が合います。



聞き慣れない「ばらっぱ」。その葉を敷いて蒸すと、葉の香りや色が皮につき、おいしいまんじゅうになります。味噌まんじゅうは、女性版記者の手作りみそを使いました。しその葉の香りと、みその甘さが混じり合ったまんじゅうは、懐かしさを感じさせました。

■図書館で「八千代のなつかしい味」を借りることができます



紹介したレシピのほかにもたくさんの料理が紹介されています。「八千代の味」をまとめたホームページ (<http://members.jcom.home.ne.jp/junonol/>)でも見るができます。

# お知らせ

市役所  
〒276-8501 大和田新田312-5  
☎483-1151 (代表)

## 確定申告書、市民税・県民税申告書を送付します

千葉西税務署から「確定申告書」や「確定申告のお知らせ」が、市からは「市民税・県民税申告書」が、1月18日(金)から順次送付されます。昨年の申告期間に、23年分の所得税の確定申告を各申告会場で相談・作成した人や、国税庁HPを利用して確定申告書を作成・提出した人には、確定申告書の用紙に代わり「確定申告のお知らせ」が送付されます。24年中に市・県民税の申告をした人には、「市民税・県民税申告書」が送付されます。各申告会場で申告・相談する人は、届いた書類を必ずお持ちください。

## 介護保険料及び後期高齢者医療保険料納付済確認書を送付します

納付済確認書(24年中に納めた保険料額を確認するもの)を1月下旬に発送します。▶対象 ①市県民税が課税された人で保険料を口座振替で納めた人 ②市県民税が課税された人で、昨年中に納めた保険料の一部が還付された人 ③昨年、納付済確認書(23年分)の発行を希望した人 ※特別徴収(年金天引き)の人は年金機構等から送付される源泉徴収票をご確認ください(長寿支援課)

## 介護保険の要介護認定を受けている人へ

要介護認定を受けている65歳以上の人は、その介護度などによって、身体障害者手帳などの交付を受けていなくても所得税や市県民税の障害者控除の

## 防災無線自動電話応答サービス ☎483-3770

24時間以内の防災無線放送の内容を確認できます

1月の納期	納期限は1月31日(木)
	市県民税……………4期
	国民健康保険料……………7期
	介護保険料……………7期
後期高齢者医療保険料……………7期	

適用が受けられる場合があります。

また、おむつ代で医療費控除を受ける場合、医師が発行する「おむつ使用証明書」が必要ですが、控除を受けるのが2年目以降で、かつ所定の条件を満たす人は、市が交付する確認書が証明書の代わりになります。詳しくは、長寿支援課にお問い合わせください。

## 住宅・土地統計調査の準備調査

今年10月に行われる「平成25年住宅・土地統計調査」に先立つ準備調査を実施します。調査区域は総務大臣が全国から抽出します。2月中旬にかけて千葉県知事が任命した指導員が「指導員証」を携行して調査区域内を巡回し、住宅数の確認などを行いますので、ご理解をお願いします。(統計調査室)

## 成人式に出席できなかった人へ

1月14日(祝)の成人式の記念品(電子体温計)をお渡しします。受け取りの際は、成人式案内はがきをご持参ください。はがきを失くした人は、青少年課☎481-0306へご連絡ください。

▶期間 1月21日(月)～2月28日(木)  
▶場所 教育委員会庁舎1階青少年課(平日午前8時30分～午後5時)または、各公民館(第3日曜日、祝日を除く午前9時～午後5時) (青少年課)

## 市営住宅の入居者を募集

申し込みには所得制限があります。また、原則として、申込者(同居親族を含む)が自家所有者(登記簿上の名義人及び共有名義人)やUR都市機構、公社、公営住宅の入居者の場合は申し込みできません。ただし、現在の家賃が収入に対して著しく高いなど、申し込みが可能な場合もあります。

母子世帯用住宅は、20歳未満の子を扶養している母子世帯が対象です。老人世帯用住宅は、入居を申し込む人が60歳以上で、同居しようとする親族全員が18歳未満または60歳以上の世帯が対象です。詳しくは建築指導課へ。入居時期は3月上旬の予定。▶資格 母子世帯、老人世帯に該当する人で市内在住または在勤の人 ▶申し込み 1月31日(木)までに、同課で配布の申込書に必要事項を記入し、必要書類を添えて同課へ持参 ①ほしほ団地/下市場2-10-18

▶募集戸数 母子世帯用1戸(2階)  
▶間取り 6畳2間、4.5畳 ▶月額家賃 1万6,000円～3万1,500円 ②第2ほしほ団地/下市場2-17-17 ▶募集戸数 母子世帯用1戸(2階) ▶間取り 6畳2間、4.5畳 ▶月額家賃 1万8,200円～3万5,800円 ③まつわ団地/米本2265-1 ▶募集戸数 老人世帯用1戸(1階、単身者可) ▶間取り 4.5畳2間 ▶月額家賃 9,400円～1万8,500円 ※いずれも浴槽、ふろがま付き。駐車場はありません(建築指導課)

## 葛南地方生涯学習振興大会

市PTA連絡協議会の事例発表、フラットマンドリン奏者竹内信次さんによる講演会・演奏。※保育あり ▶日時 2月8日(金)午後1時30分～4時(1時15分から受付開始) ▶場所 習志野市民会館(京成大久保駅下車) ▶申し込み 電話で生涯学習振興課☎481-0309へ

## 人権擁護委員が委嘱されました

1月1日付で、法務大臣から木村恵子さんと豊田正昭さんが新たに人権擁護委員として委嘱されました。なお、人権相談は千葉地方法務局船橋支局で行っています。(健康福祉課)

## 市スポーツ指導員認定講習会

日程①～④いずれも午後6時から。会場は総合生涯学習プラザ。※30分前から受け付け ▶日程/内容 ①2月2日(土)/フォーラム「待ち望む総合グラウンド」 ②2月16日(土)/村上整形外科医院院長の講演「スポーツ障害について」 ③2月23日(土)/株明治専門職員の講演「スポーツと健康」 ④3月9日(土)/シンポジウム「心と体の健康」 ※①は指導員希望の人以外も参加可 ▶問い合わせ 市体育協会事務局☎483-5415/火曜～金曜日の午前10時～午後4時 (文化・スポーツ課)

## 自動販売機設置事業者を募集

市役所本庁、郷土博物館、消防署、上下水道局などに設置する自動販売機(清涼飲料水)について、設置希望者を募集します。詳しくは市HPまたは下記までお問い合わせください。▶上下水道局以外の施設・管財課 ▶上下水道局…経営企画課

# 保健

〒276-0042 ゆりのき台2-10  
保健センター母子保健課 ☎486-7250  
健康づくり課 ☎483-4646



## 1歳6か月児・3歳児の健康診査

お子さんの発育・発達や生活習慣、子育ての状況などを、かかりつけの医師と確認する大切な機会です。対象者には個人通知します。転入などで通知が届かない場合にはご連絡ください。▶対象 1歳6か月児健康診査は1歳6か月～2歳未満。3歳児健康診査は3歳4か月～4歳未満。詳しくは母子保健課へ

## 1歳6か月児歯科健診

むし歯予防のために歯科健診や歯みがきの相談等を行います。対象者には、通知します。▶日時 2月12日(火)・18日(月)、3月1日(金)・13日(水)・14日(木)。受け付けは午後1時～1時30分(所要時間約90分) ▶場所 保健センター ▶対象 23年4月・5月生まれ ※通知の日程で都合の悪い場合や通知が届いていない人は、電話で母子保健課へ



## 歩いてはじめる健康づくり講座

日々の歩き方を少し変えることで運動効果が上がります。ウォーキングとス

## 募集 子育て支援専門員(助産師)

▶業務 妊産婦・乳幼児の相談等の援助  
▶資格 助産師 ▶身分 非常勤職員  
▶勤務 月曜～金曜日のうち4日間、午前9時～午後5時。4月1日(月)から1年間。再任可 ▶報酬 月額18万7,600円 ▶選考 面接(面接日は後日連絡) ▶応募方法 1月31日(木)までに、履歴書(写真貼付)、「子育て支援専門員の応募にあたって」と題した作文(400字詰め原稿用紙2枚以内)を母子保健課(〒276-0042ゆりのき台2-10保健センター内☎486-7250)へ持参または郵送。※応募書類は非公開で返却しません

## 火災・救急時には119番

救急車の適正利用にご協力ください	出動件数	12月	1～12月
	救急	802件	8,243件
	火災・その他	86件	771件

火災場所の問い合わせは☎459-0119へ

## 市民伝言板

●習志野八千代心の健康を守る会から ①講演会「精神障害者の訪問看護と相談支援」新年定例家族会。1月25日(金) ②精神障害者家族のための情報交換会。2月22日(金) ③講演会「精神障害者の薬物療法について」。定例家族会。3月22日(金)。いずれも13時30分～16時、習志野健康福祉センター1階家族会事務局(475)5152(地域保健福祉課内) ▶二胡入門講習会 基本からキラキラ星が弾けるまで。中学生以上。先着10人。1月27日(月)9時20分～11時50分、緑が丘公民館。1200円(楽譜使用料、資料代)。八千代二胡を楽しむ会・黒川☎(750)7327

●傾聴ボランティア養成講座・全4回 よい聞き手になるための傾聴の基本をロールプレイなどで学びます。先着30人。1月28日(月)、2月4日(月)、教育委員会庁舎。2月18日(月)・25日(月)、福祉センター。時間はいずれも13時～16時。500円(資料代)。往復はがきに住所・氏名・電話番号を書き、〒276-0023勝田台3-13-11ユーアイやちよ勝田台・椎名☎(487)4109へ

## ミニ・ガイド

●和紙で折る私だけの雅なお雛様作り 定員20人。2月2日(土)13時～16時、ふれあいプラザ。1000円(材料費など)。往復はがきに参加者の住所・氏名・電話番号・返信先を記入し、1月28日(月)必着で〒276-0028村上1-902-12野澤方八千代市レクリエーション協会事務局☎(483)5255へ

●千葉県立八千代特別支援学校中・高専部 作業製品販売会 2月7日(木)・8日(金)10時～15時、新成線新津田沼駅連絡通路(中・高専部)、イオンモール八千代緑が丘(高専部)。千葉県立八千代特別支援学校☎(450)6321

## ほたるの里の環境整備にご協力を

ほたるの里では、ホタルなどが育つ環境を作るため、次の日程で湿地や水路を整備します。協力できる人は、汚れても良い服装でご参加ください。上着や飲み物など、各自でご持参ください。▶日時 1月19日(土)午前10時～正午(雨天中止) ▶申し込み 当日直接、ほたるの里に集合

●ホタルメイトになりませんか ほたるの里づくり実行委員会では、ほたるの里の自然環境保全のため、一緒に活動を行うホタルメイトを募集しています。▶年会費 500円 ▶問い合わせ 環境保全課内ほたるの里づくり実行委員会事務局☎(483)1151(環境保全課)

●八千代商工会議所講演会「列島強靱化で蘇る地域」 テレビでも活躍中の藤井聡さん(京都大学大学院工学研究科教授)の講演会。定員100人。▶日時 2月1日(金)午後6時～7時30分 ▶場所 八千代台東南公民センター ▶問い合わせ 同商工会議所☎(483)1771

トレッチ体操で健康的な自分づくりを始めてみませんか。先着30人。スリッパなどの履き、飲み物持参。運動ができる服装で。▶対象 運動の初心者で、医師に運動を制限されていない人 ▶日時 2月7日(木)・14日(木)・21日(木)・28日(木)午前9時30分～11時30分 ▶会場 市民体育館 ▶費用 80円(保険代) ▶申し込み 電話で健康づくり課へ

### 講演会「ノーリフト 持ち上げない、抱えない介助について」

持ち上げたり抱えたりする介助は、介助をする人・される人双方の体に負担がかかります。持ち上げない、抱えない介助について学びます。先着30人。▶日時 1月31日(木)午後1時30分～3時30分 ▶場所 福祉センター ▶申し込み 電話で健康づくり課へ

### 介護する家族のための交流会

看護師であり笑い療法士である講師が、笑いの効用などについてお伝えします。実際に介護している人対象。先着20人。▶日時 2月14日(木)午後1時30分～3時30分 ▶場所 福祉センター ▶申し込み 電話で健康づくり課へ

### 習志野健康福祉センターから

■口腔ケア研修会 歯科衛生士による介護に役立つ講話と実技指導。介護している人やホームヘルパーなどが対象。▶日時 2月12日(火)午後3時～4時30分 ▶場所 習志野健康福祉センター ▶申し込み 1月31日(木)までに地域保健福祉課☎475-5153へ

#### 夜間・休日 急病診療

月～金曜日 19:00～翌8:30  
土曜日 17:00～翌8:30  
日曜日・祝日 年末年始 8:30～翌8:30

◆急病のときは、まず、当番医で受診を

【テレホン案内】  
内科系(小児科) ☎482-6870  
外科系・その他の科目 ☎482-6871  
歯科 ☎482-6872  
※小児科・その他の科目・歯科は、日曜・祝日・年末年始の8:30～17:00のみ

つながらないときは、市役所☎483-1151か消防本部☎459-2441へ。当番医は、市ホームページでも見られます

【やちよ夜間小児急病センター】  
東京女子医科大学八千代医療センター内  
毎日18～23時 ☎458-6090  
※23時以降は☎450-6000へ  
【こども急病電話相談】  
お子さんの急病時、受診が必要に判断に迷う時などに看護師や小児科医が相談に応じます。  
毎日19～22時 局番なしの☎#8000

## 情報ぎやらりー

特に表示されていないものは受講無料です。詳しくは各主催者に問い合わせてください。



大和田公民館 ☎482-0845

◆「子どもから大人まで みんな集まれ、手作りおもちゃくらぶ」⑦ 和紙で、鶴の中のお雛様を折ります。小学生以上対象。小学4年生以下は保護者同伴。先着16人 ☎2月2日(土)午前10時～正午 ☎300円(材料費) ☎午前9時から電話か直接同館窓口へ

阿蘇公民館 ☎488-1185 ◆折り紙でアート・全2回 チューリップをテーマにした作品を作ります。市内在住の成人対象。先着15人 ☎2月6日(水)・13日(水)午後1時30分～3時30分 ☎500円(材料費)。1月28日(月)までに同館へ ☎午前9時から電話か直接同館窓口へ

村上公民館 ☎485-5452 ◆ムービー作成講座・全2回 市内在住の成人対象。先着8人。ノートパソコン(XP・Vista)の持ち込みが必要 ☎2月7日(木)午前10時～午後3時、8日(金)午後1時～3時 ☎100円(資料代) ☎午前9時から電話か直接同館窓口へ。1月21日(月)締め切り

八千代台公民館 ☎483-5553 ◆元氣いき健康講座・全2回 運動機能低下・認知症予防の講話と楽しい体操。市内在住または在勤の60歳以上の人。先着20人 ☎2月8日(金)・15日(金)午後1時30分～3時30分 ☎電話か直接同館窓口へ

◆はた織り&小町袋作り体験講座・全2回 市内在住または在勤の成人で両日参加できる人対象。先着10人 ☎2月6日(水)・7日(木)午前9時30分から人数で時間を指定して実施 ☎800円 ☎午前9時から電話か直接同館窓口へ

睦公民館 ☎450-2390 ◆初心者のための水引細工・全3回 水引で基礎結びとミニ色紙のお雛様を作ります。市内在住または在勤の成人対象。先着12人 ☎1月29日(火)、2月5日(火)・12日(火)午後1時～3時 ☎450円(材料費) ☎午前9時から電話か直接同館窓口へ

緑が丘公民館 ☎489-4919 ◆パソコン講座「ワード・エクセル入門」・全4回 チラシや表の作成、簡単な関数など。市内在住の成人対象。抽選14人。23・24年度に同講座を受講した人はご

遠慮ください ☎2月6日(水)・7日(木)・13日(水)・14日(木)午後1時30分～4時 ☎100円(教材費) ☎往復はがきに講座名・住所・氏名・電話番号・年齢・返信先を書き、〒276-0049緑が丘3-1-7同館へ郵送。1月23日(水)消印有効



郷土博物館 ☎484-9011

◆伝統装束体験 日本の十二単などの女官装束・男性宮中装束、または韓国の国王・皇后装束などを体験。抽選30組(1組2～5人) ☎2月10日(日)午前9時40分～午後4時の間の指定された20分 ☎一人500円 ☎往復はがきに参加希望者氏名・年齢・代表者の電話番号・グループの希望装束(日本か韓国のどちらか)、希望時間帯(午前・午後・どちらでも可)を記入し、〒276-0028村上1170-2同館へ郵送。1月25日(金)消印有効

◆親子体験講座 原始・古代に装身具や祭の道具として使われた勾玉を作ります。小学2年生以下は保護者同伴。先着30人 ☎2月17日(日)午前10時～正午または午後2時～4時 ☎300円(材料費) ☎電話か直接同館窓口へ

◆ふるさと講座「八千代市域における民俗行事」 市内に残る民俗行事を紹介し、保存や伝承の方法を探ります。先着100人 ☎2月3日(日)午後2時～3時30分 ☎電話か直接同館窓口へ



文化伝承館 ☎458-1700

◆八千代の伝承文化を習おう「昔遊び編」③ ベーゴマ、竹馬、お手玉、あやとり、折り紙などを達人たちが教えます。八千代に伝わる昔話の大型紙芝居も上演します。小学生以上対象 ☎2月2日(土)午前10時～正午 ☎当日直接同館へ



少年自然の家 ☎488-6538

◆2月のプラネタリウム 今晚の星空、星の一生、ふたご座の神話。小学生以上対象 ☎2月10日(日)・24日(日)午前10時30分、午後1時30分 ☎市内の人150円、市外の人300円 ☎当日直接同所へ。30分前から5分前まで受け付け

◆野鳥観察室の開放 マジックミラー越しに野鳥を観察できます ☎1月13日(日)～3月24日(日)の開館日 午前9時～午後4時(日曜日は午後3時まで) ☎直接来館し、事務室で受け付けを

◆野鳥に親しむ会 周辺地域の野鳥観察(悪天候の場合は中止)。小学生以上対象(小学生は保護者同伴)。先着40人 ☎2月23日(土)午前9時～11時30分 ☎2月22日(金)までに電話で同所へ



男女共同参画センター

☎485-6505 ◆輝く男のセカンドステージ・全4

回 地域や家庭で輝くための男性応援講座。会話法、地域と防災の話、本格中華調理や八千代八福神を訪ねるウォーキングなど。市内在住または在勤の男性対象。先着12人 ☎2月15日(金)午後1時30分～3時30分、2月22日(金)、3月1日(金)・8日(金)午前9時30分～正午 ☎1,000円(材料費) ☎電話か直接同センター窓口へ

環境保全課 ☎483-1151 ◆地球にやさしい暮らし方講座「鍋ものだけじゃない。土鍋で上手にエコ・クッキング」和風香りご飯など。先着20人 ☎2月12日(火)午前10時～午後1時 ☎八千代台公民館 ☎500円 ☎電話で同課へ



指導課 ☎481-0301 ◆市

内小中学校特別支援学級 合同作品展 市内小中学校特別支援学級で学ぶ児童生徒が、1年間学習してきた成果や作品の展示・頒布を行います ☎1月25日(金)・26日(土)午前9時～午後6時(26日は午後3時まで) ☎総合生涯学習プラザ

◆特別支援教育講演会「もっと知ろう 障害のこと(ドラマから考える自閉症の理解)」ほか。先着80人 ☎1月26日(土)午前9時30分～正午。受付開始9時10分 ☎総合生涯学習プラザ ☎電話で同課へ ※会場へは公共交通機関で

◆こども県展入賞作品の市内展 特別賞・特選・入選・佳作など入賞作品を展示します ☎1月18日(金)～2月7日(木)午前10時～午後10時、小・中学校を3地区に分けて展示。①大和田・萱田地区1月18日(金)～24日(木) ②睦・阿蘇・村上・勝田台地区1月25日(金)～31日(木) ③八千代台・高津・新木戸地区2月1日(金)～7日(木) ☎フルガーデン八千代

◆五市中学校合同技術・家庭科作品展 八千代、船橋、市川、習志野、浦安の中学校と船橋市立船橋特別支援学校、市川市立須和田の丘支援学校の優秀作品を展示します ☎1月23日(水)～27日(日)午前9時～午後4時30分 ☎県立現代産業科学館(市川市) / JR本八幡駅か京成鬼越駅下車



市民体育館 ☎485-7200

◆後期バドミントン教室・全4回 成人対象。抽選60人。初心者、初級、中級 ☎2月14日・21日・28日、3月7日いずれも木曜日午前9時～正午。受け付けは午前8時30分から ☎2,000円(傷害保険などを含む) ☎1月25日(金)必着で、往復はがきに住所・氏名(フリガナ)・年齢・電話番号・希望クラス・返信先を記入し、〒276-0043萱田1220同館へ郵送

### NPOフォーラム in やちよ

「人がつながる地域づくり」をテーマに、被災地で地域づくりに携わっている「せんだい・みやぎNPOセンター」から講師を招き、講演とパネルディスカッションを行います。定員100人 ☎2月17日(日)午後1時30分～4時30分 ☎総合生涯学習プラザ ☎電話かファクスでやちよ市民活動サポートセンター☎481-3222☎481-3221へ

### 睡眠時無呼吸症候群について

睡眠時無呼吸症候群は、読んで字の如く睡眠時に無呼吸状態になる病気です。無呼吸とは10秒以上の呼吸停止と定義され、無呼吸が1時間に5回以上、または7時間の睡眠中に30回以上ある方は、睡眠時無呼吸症候群と診断されます。主な原因は肥満により気道(空気の通り道)が狭くなることです。気道がふさがり酸素が不十分になると、血液中の酸素濃度が低下し、脳が休息できません。そのため、いびき・昼間の眠気・熟睡感がない等の症状があります。睡眠時に起こるため、自覚することは難しいのですが、昼間の眠気があったり、誰かからいびきや無呼吸を指摘されたら、速やかに専門医

### けんこうかんりコーナー ④57

に相談しましょう。放置すると心臓病や高血圧などの生活習慣病になったり、昼間の眠気により交通事故を引き起こす危険もあります。

治療には、専用のマスクを介して鼻から空気を送り気道を広げるCPAPという方法があり、中等症以上の睡眠時無呼吸症候群と診断されると保険適用になります。軽症で保険適用外でも昼間に眠気の強い方は試してみるべき治療法で、重症の方は虚血性心疾患や脳血管障害による死亡のリスクを軽減できるといわれています。

八千代市医師会  
ゆりのきクリニック 上田哲郎



八千代市  
キャラクター  
やっち



# 国際姉妹都市提携20周年 タイラー市と親善交流

姉妹都市シンボルマーク



八千代市と米国タイラー市は、平成4年から姉妹都市として親善交流を行っており、24年に姉妹都市提携20周年を迎えました。これまでの交流と、24年のタイラー市親善訪問について紹介します。



▲ テキサス大学の学生と一緒にランチ。お互いに興味があることなどを話しました

## 姉妹都市提携から20年 さまざまな交流をしています

八千代市と米国タイラー市は、平成4年に姉妹都市提携を結びました。5月にタイラー市のローズ・ガーデンで、8月に八千代市市民会館でそれぞれ提携の調印式を実施し、昨年で20周年を迎えました。

この間、タイラー市と八千代市の訪問団はそれぞれの市を訪問し、親睦を深めてきました。これまで、八千代市からは9回238人、タイラー市からは7回257人がそれぞれの市を訪問。八千代少年少女合唱団の派遣や、「コミュニティワールドカップサッカー in 八千代」へのタイラー市選抜チームの招待なども行いました。また、タイラー市出身の外国語指導助手（ALT）が市内の公立中学校で英語を指導。これまでに40人のALTが着任しています。

## タイラー市への訪問団に 初めて高校生が参加

今回のタイラー市親善訪問は、24年10月17日～22日に行われ、44人が参加

しました。今回は姉妹都市提携20周年を記念し、初めて高校生の参加者を募集。市内在住の10人を派遣しました。訪問団は、10月18日にタイラー市役所を表敬訪問し、姉妹都市交流20周年記念式典が盛大に行われました。また、この日は両市のさらなる友好を願って「八千代市とタイラー市の姉妹都市の日」と定められました。

高校生は、訪問前に研修を重ね、タイラー市のことを学んだり、交流会で披露する「炭坑節」も練習したりしました。現地では、テキサス大学タイラー校やグレース・コミュニティ高校などを訪問し、ホームステイも行いました。大学の食堂では居合わせた学生と意気投合。「天気がいいから、外で食べよう」と芝生の上で輪になってランチを楽しみました。

10月21日には、さよならパーティーが開催され、訪問団全員で「ふるさと」「上を向いて歩こう」などを歌い、「炭坑節」を踊って交流を深めました。

20年の節目を迎えた八千代市とタイラー市の姉妹都市交流。これからも交流は続いていきます。



▲ お別れパーティーで「炭坑節」を披露



▲ 英語で大学生とコミュニケーション



## リサイクル・ガイド 消費生活センター ☎ 485-0559

この欄については、消費生活センターへ。土曜・日曜日、祝日を除く午前8時30分から午後5時まで（午後4時～5時は☎ 483-1151へ）。交渉は当事者同士で行い、結果は必ず同センターへ報告してください。

- 【あげます】▶女性用袴（羽織と着物、黄八丈風）▶圧力鍋2点 ▶籐製チェスト（5段引出し）／幅74cm×奥行36cm×高さ95cm ▶2口グリル付きガステーブルコンロ（都市ガス用）▶ベビーベッド ▶ベビー布団
- 【ゆずって／有料】▶コタツ用敷布団・掛け布団（正方形）▶ワープロ（富士通製）▶ミニ耕運機
- 【ゆずります／有料】▶男子用スキーウェア上下／150cm

## タイラー市のプロフィール

- 位置 アメリカ合衆国テキサス州の北東部。ダラス・フォートワース国際空港から車で2時間程度の場所にあります
- 人口 約11万人（2011年推計）。八千代市の約2分の1
- 面積 140.8km<sup>2</sup>。八千代市の約3倍
- 気候 年間平均気温18度。四季があり、緑が豊富
- 経済 テキサス北東部の拠点として、加工・製造業、医療・教育機関など、地域経済の中心的な役割を担っています



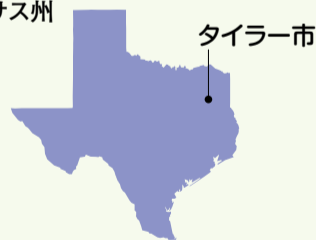
▲ 平成4年の調印式の様子

■ローズ・ガーデン 1952年に開園。全米一の広さを誇り、毎年550種・約3万8,000本のバラが咲きます。姉妹都市の調印式もここで行われました

●アメリカ合衆国



●テキサス州



## 八千代歌壇

八千代市短歌会選

はからずも駆けし一年の秋たけて皇帝ダリアに魅かれ佇む

（大和田新田） 増尾 克子

コーラスの指揮者の指に歌声はたぐり寄せられ広がりがて行

く（八千代台北） 石川 静子

晩秋の夜気を透して聞こえる焼芋売りの声ながながひび

く（大和田新田） 諏訪 俊一

冬陽浴び幼き孫のベスト編むはずむ指先明日へとつなぐ

（八千代台西） 井沢 志麻

野づかさに朝日うつつ吐く息の白く流るるに足らひて歩

む（八千代台西） 元村 泰介

ひとり居のひとりぼっちのひとり鍋とり・かき・ぶたと続

く冬の夜（緑が丘） 中野八重子

磐梯山によりそうごとき飯盛山歴史をかたる城は錦秋

（高津団地） 石井 孝子

冬の夜は手袋買いに来はせぬかこぎつね探す細き路地裏

（八千代台西） 百瀬水枝子

選評 一首目、日本の豊かな植生がとりわけ美しいのは春

会も多い。一読して上の句に緊張感を覚えた。言葉にならぬ作

者の胸中の苦しさと孤独が表白されている様に思う。紫に紅の

混った丈高い皇帝ダリアに励まされたのか。二首目、下の句の

うまさ際立ち読む人の心を生かす生きとさせ爽やかな明るい一

首にした。三首目、焼き芋売りの声は心を浮き立たせる。声の

動きを耳で追う楽しみと食べる楽しみ。

【投稿方法】 はがきに未発表の短歌（一枚に三首まで）、住所、氏

名を書き、〒276-1850 市役所広報広聴課短歌係へ郵送して

ください。締め切りは月末です

## やちよ川柳

八千代川柳連盟選

重ねた歳折つて畳んでしまいたい 村 上 桑田 幹夫

選ぶのも選ばれるのも一か八村上団地 押切 卓郎

顔色でびったり見抜く妻の勤 勝田 台 吉崎瑠璃子

後悔をするより言わぬ花もある 大和田新田 風戸万里子

オレオレに息子と決めた合言葉 高 津 岡田八穂子

食べ頃は鳥が教える秋の味 上 高野 廣田 敬治

のうのと見えて心に隙がない 萱田 町 藤田翼三夢

お七夜に娘の顔は母の顔 大和田新田 小高 吉弘

【投稿方法】 はがきに未発表の川柳（一枚に二句まで）、住所、氏

名を書き、〒276-1850 市役所広報広聴課川柳係へ郵送して

ください。締め切りは月末です